資料３－３－２

ふくしま12市町村
くるくるMAP
VOL.9 2025.2
相馬市
南相馬市
飯舘村
川俣町
葛尾村
浪江町
田村市
双葉町
大熊町
川内村
富岡町
楢葉町
広野町
いわき市
二本松市
小野町
伊達市
道の駅かわまた
道の駅なみえ
道の駅南相馬
とんやの郷
小高交流センター
双葉町産業交流センター
大熊町交流ゾーン
ふるさとタウンならは
天神岬スポーツ公園
JFLメディカルセンター
ぐるぐるWEBMAP

2011.3.11～2024

12市町村、復興の歩み

2011（平成23年）

3月11日 14:46 マグニチュード9.0の東日本大震災発生
19:03 東京電力福島第一原子力発電所
（以下：第一原発）原子力緊急事態宣言発令
21:23 政府は第一原発から半径3km圏内に避難指示
半径3km～10km圏内に屋内退避指示
3月12日 5:22 東京電力福島第二原子力発電所
（以下：第二原発）原子力緊急事態宣言発令
5:44 政府は第一原発から半径10km圏内に避難指示
7:45 政府は第二原発から半径3km圏内に避難指示。
半径3km～10km圏内に屋内退避指示
15:36 第一原発1号機で水素爆発
17:39 政府は第二原発から半径10km圏内に避難指示
18:25 政府は第一原発から半径20km圏内に避難指示
3月14日 11:01 第一原発第3号機で水素爆発
3月15日 06:14 第一原発第4号機で水素爆発
07:15 第二原発の原子炉が全て冷温停止に
11:00 第一原発から半径20～30km圏内の住民に屋内退避を指示
4月6日 県教育委員会は相双地区の県立高校10校のサテライト方式を発表
（相馬農業高校は2011.11.14、原町高校は2012.4.1本校復帰）
4月22日 避難区域が「警戒区域」「計画的避難区域」
「緊急時避難準備区域」に指定される（地図1）
5月10日 警戒区域への一時立ち入りスタート
9月30日 緊急時避難準備区域の避難指示解除
（広野町は町長発令により避難指示継続。2012.3.31解除）
10月10日 JR常磐線 久ノ浜駅（いわき市）～広野駅（広野町）間で運行再開
12月26日 第二原発 原子力緊急事態宣言解除

2012（平成24年）

4月1日 警戒区域・計画的避難区域の再編が始まる（2013.8.末現在下：地図2）
「避難指示区域」「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」に区分される

2013（平成25年）

6月17日 福島第二原発の特別通過交通スタート

2014（平成26年）

2月22日 常磐自動車道 広野IC～新猪苗代IC間開通
6月1日 JR常磐線 広野駅～富岡駅（楢葉町）間の運行再開
9月15日 国道6号の避難指示区域区間（警戒区域）、浪江町酒屋付近、双葉町中央部～浪江町高瀬付近、富岡町に渡る区間通行可能に

2015（平成27年）

3月1日 常磐自動車道 相馬IC～浪江IC間開通（全線開通）
4月1日 県立ふたば未来学園（高校）開校
サテライト校を設けていた双葉郡内5校は本校復帰
10月19日 JAXA 福島遠隔操作技術開発センターが楢葉町に開所

2016（平成28年）

2月1日 県立大野病院附属ふたば復興診療所（ふたばリカーレ）が楢葉町に開所
7月12日 JR常磐線 原ノ町駅～小高駅（南相馬市）間の運行再開

2017（平成29年）

3月1日 県立高校の再編成により、サテライト校を設けていた双葉郡内5校
（双葉高、双葉翔陽高、富岡高、浪江高、双葉郡農業高）の全生徒が卒業し、休校となる
4月1日 JR常磐線 浪江駅～小高駅間の運行再開
4月1日 小高産業高校、小高工業高校が統合し、小高桜陵高校（新高校）が開校
4月23日 JAXA 福島国際共同研究センター（国際共同研究棟）が富岡町内に開所
特定復興再生拠点区域復興再生計画の認定が始まる
9月15日 双葉町 11月10日 大熊町 12月22日 浪江町 2018年3月9日 富岡町
4月20日 飯舘村 5月11日 葛尾村
9月20日 国道114号線通行止め区間の解除（山木屋バス停～浪江町室原）

2018（平成30年）

3月15日 JAXA 大熊分析・研究センターが大熊町に開所
4月23日 県立ふたば医療センター附属病院が診療開始（富岡町）
6月24日 特定廃棄物埋立情報館「リプルンふくしま」オープン（富岡町）
11月30日 東京電力廃炉資料館オープン（富岡町）

2019（平成31年／令和元年）

1月31日 大熊町に「中間貯蔵工事情報センター」オープン
4月8日 県立ふたば未来学園が中高一貫校となる
4月20日 震災復興拠点となった「ヴィレッジ」が全面営業再開
4月20日 JR常磐線 Jヴィレッジ駅開業

2020（令和2年）

特定復興再生拠点区域の一部で立入規制緩和、避難指示先行解除が始まる
3月4日 JR常磐線 双葉駅周辺とアクセス道路の避難指示解除
双葉町・特定復興再生拠点区域全域の立入規制緩和
3月5日 JR常磐線 大野駅周辺の避難指示解除、一部区域の立入規制緩和
3月7日 常磐道 南相馬IC～浪江IC間開通
福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）が開所（浪江町）
3月10日 JR常磐線 夜ノ森駅周辺とアクセス道路の避難指示解除
3月14日 JR常磐線 富岡駅～浪江駅間の運行再開（全線開通）
3月31日 福島ロボットテストフィールド全面開所（南相馬市、浪江町）
7月17日 双葉町復興シンボル施設「双葉井千春広場」開園開通
9月20日 東日本大震災・原子力災害伝承館オープン／復興祈念公園一部供用開始

2021（令和3年）

3月8日 大熊町・特定復興再生拠点区域一部立入規制緩和
11月30日 大熊町・特定復興再生拠点区域「全域」立入規制緩和

2022（令和4年）

特定復興再生拠点区域の避難指示解除が始まる（地図3）
6月12日 葛尾村、6月30日 大熊町、8月30日 双葉町

2023（令和5年）

特定復興再生拠点区域の避難指示解除が続く（地図3）
3月31日 浪江町
4月1日 富岡町（夜の森、大菅の一部）、
飯舘村（区域全域と区域外・長泥曲田公園）
11月30日 富岡町（小良ヶ浜、深谷の一部）
6月3日 「海岸の杜おおぼり」（高瀬芝園）（浪江町）
「特定復興再生拠点区域復興再生計画」が認定される
9月29日 大熊町、双葉町
9月30日 ふくしま浜通りトレイル・海岸ルート（新地町～いわき市まで218km）が開通

2024（令和6年）

「特定復興再生拠点区域復興再生計画」が認定される（地図4）
1月16日 浪江町、2月2日 大熊町（変更）、2月16日 富岡町、4月23日 双葉町（変更）
9月14日・15日
福島復興サイクルロードレース「ツール・ド・ふくしま2024」開催

相馬人学地域未来デザインセンター
相双地域支援サテライトについて

福島大学では、東日本大震災・福島県太平洋沿岸地震・福島第一原子力発電所事故からの復興を支援するために、被災地域と福島大学をつなぐ拠点として、2012年6月、川内村に相双地域支援サテライトを開設しました。
現在は南相馬と浪江町にサテライトを設置し、被災12市町村を対象に地域協働学習支援環境整備の支援を行い、地域復興をサポートしています。

くるくるMAPは、相双地域支援サテライトがコーディネートし双葉郡8町村の復興推進委員会に携わる復興現場が定期開催していた「ふたばの明日を考える会」でのアイデアから2016年に生まれました。当初は双葉郡広域MAPとして発行していましたが、2022年秋号の第7版からは川俣町、飯舘村、南相馬市の情報を加えた12市町村広域MAPとして発行しています。

避難区域の変遷

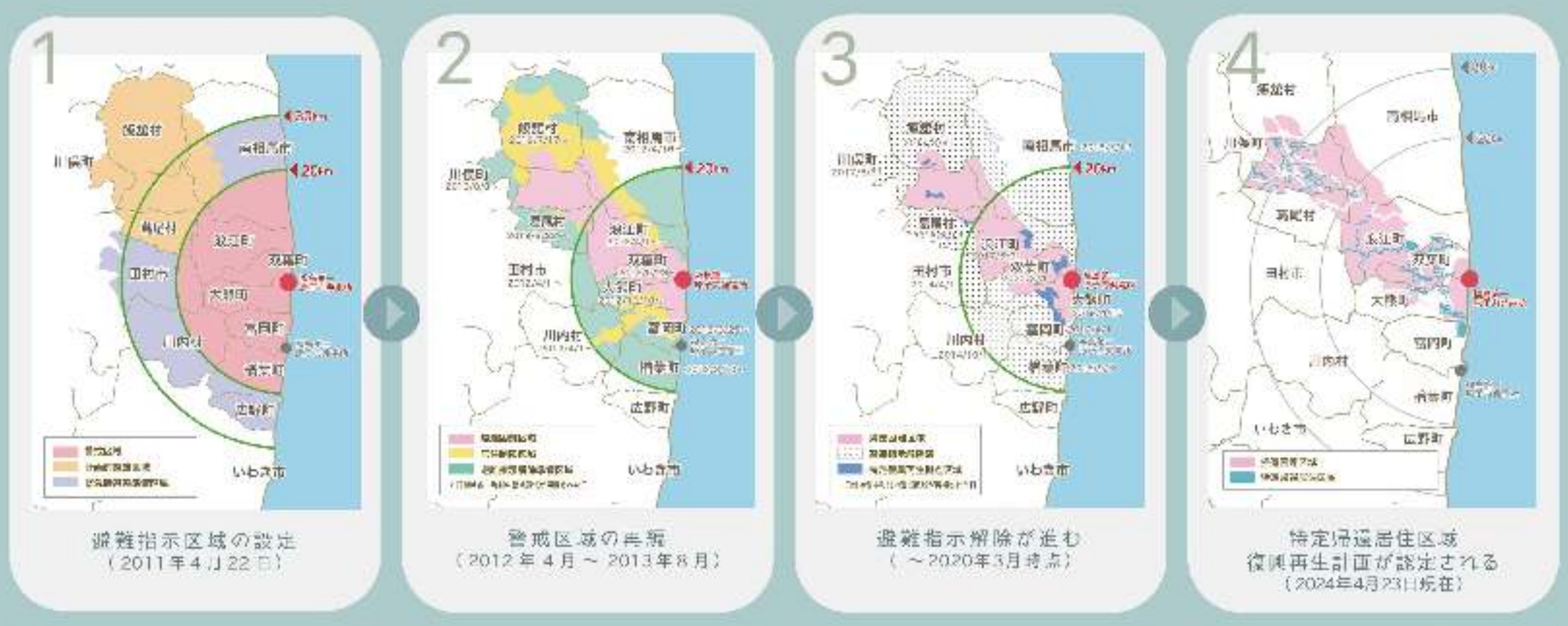
東京電力福島第一原子力発電所の事故により、双葉郡8町村と飯舘村は全域で、南相馬市、広村市、川俣町は一部地域で住民避難を余儀なくされました。その後、避難区域の設定や警戒区域の再編を経て避難指示解除が順次進められました。
将来にわたり居住を制限するとされた「帰還困難区域」についても、福島復興再生特別措置法の改正（2017年5月、2023年6月）により特定復興再生拠点区域の解除に伴う、特定帰還居住区域の復興・再生への取り組みが進んでいます。

1 福島第一原発からの距離と空間線量により避難指示区域が3区域に設定されました。

2 緊急時避難準備区域の解除後、警戒区域と計画的避難区域の再編が段階的に進められました。

3 除染やインフラ整備が進んで段階的に避難指示が解除され、2020.3.4双葉町の避難指示解除準備区域の解除により、帰還困難区域を除く全域が解除となりました。残る帰還困難区域も「特定復興再生拠点区域」の復興計画が国の認定を受け、復興・再生への道筋が示されました。

4 「特定復興再生拠点区域」が解除となり、拠点区域外でも住民の意向により帰還できるよう2023年6月に法改正されました。大熊町、双葉町、浪江町、富岡町では「特定帰還居住区域復興再生計画」が国の認定を受け、計画に基づき復興・再生への取り組みが進んでいます。
（復興計画の詳細は、復興庁または各町のHPで確認してください）



避難指示区域の設定（2011年4月22日）
警戒区域の再編（2012年4月～2013年8月）
避難指示解除が進む（～2020年3月時点）
特定帰還居住区域復興再生計画が認定される（2024年4月23日現在）

※解説は編集中。ページ内に掲載の写真は一部を抜粋して作成

川俣町（かわまたまち）

川俣町にはおいしいものや面白いものがたくさんあるよ！ぜひ遊びにきてね！

2011.3.12～ 双葉町などから避難者の避難者受け入れ（最大約6,000人）
2011.4 山木屋地区が計画的避難区域に含まれることが公表される（11日）
山木屋の小中学校が川俣南小で再開（18日）
2013.5.31 経産大の支援によりポリエステル繊維でランスリウム製品販売開始
2013.8.8 避難区域再編で、広谷地区区域、避難指示解除準備区域が設定される
2016.1.31 浦の里にまごころメッセ・トリンケ（ロッジ）オープン
2017.3.31 山木屋地区※避難指示解除（7月 山木屋地区にたんやの郷オープン）
2018.10 山木屋でランスリウムの生産開始（2019年 初出荷）

飯舘村（いいたてむら）

飯舘村は「明日が今日より楽しくなる、わくわくするふるさと」を目指していくんだネ！

2011.3.12 村の一部が20km圏内の屋内退避※域に指定される
2011.3.18 511人が栃木県佐野市へ集団避難
2011.4.11 計画的避難区域となり全村避難へ（6月 福島市へ拠点移転開始）
2011.4.21 小学校を閉校、小中学校再開（2012年 飯舘校舎へ）
2017.3.31 帰還困難区域除き避難指示解除（5月 道の駅までいの里オープン）
2018.4 小中学校が村内で開校（2020年4月 いいたて希望の里学園開校）
2022.5 飯舘牛が村平均65等級評価獲得、飯舘ブランド牛育成への一歩に
2023.6.1 帰還困難区域「特定復興再生拠点」区域内の一部（長泥曲田公園）避難指示解除

南相馬市（みなみそうまし）

伝統行事「相馬野馬追」があり、ロボット産業の取り組みも進む。原発と最先端技術が新しいまちへ

2011.3.11～ 巨大な地震被害が発生。第一原発から20km圏外へ第1次避難開始（12日）
市内への物流が止まり、全市民に対し市外へ避難勧奨（16日～）
2011.4.22 20km圏内の小高区全域と原町区の一部が警戒区域に設定される。
南相馬の学校などで全小中学校再開（18日～原町市内で順次再開）
2011.7.23-25 復興を願い、「日本大震災復興 相馬三社野馬追」本開催（2012年から3地域開催）
2015.4.25 相馬自動車道に南相馬鹿島SAパセラテラスが開所
2015.7.12 帰還困難区域を除く避難指示解除（2017年 小高区内学校再開）
2016.7.20 東京海洋大学と共同研究開始、海洋ロボット・ドローン大会開催

田村市（たむらし）

田村市は豊かな自然と文化とおいしい食べ物に恵まれてるカブー

2011.3.12 25km圏内（都路町の一部）に避難指示が出る。市役所で都路地区へ避難指示
2011.3.15 30km圏内（広瀬・船引の一部）へ屋内退避指示→自主避難呼びかけ
2011.3.22 都路町・船引町の30km圏内が船引町の20km圏外の避難指示解除
2014.4.1 船引町20km圏内解除で市内全域が解除に。船引町の小中学校再開
2014.4.5 仮設商業施設「Demo（デーモ）」三春店・田村店オープン
2020.3 グリーンパークきはら内でホップジャパンがクラフトビール醸造開始
2020.12 船引町烏川地区に「特定工場」が操業開始
2023.4 おひさまドーム（旧都市開発センター）「こども遊び場」オープン

葛尾村（かつらおむら）

小さなかつらの全ての人が安心しみーんな人のつながりがあたたかい葛尾に来てしみー！

2011.3.14 全村民に避難勧告。612人が福島市のあぶくま総合運動公園体育館へ
2011.3.15 会津坂下町の公民館などへ（14日 会津坂下・郡山の順で移動）
2011.6.26 三春町の応急仮設住宅へ入居開始（7月 復興住宅も三春町へ）
2013.3.22 帰還困難区域を除く「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」が解除
2016.6.12 居住制限区域・避難指示解除準備区域の避難指示解除
2017.6.11 第1回 ツール・ド・かつらお開催
2018.4.6 2013年から三春町で開校していた葛尾小・中学校が村内で再開
2022.6.12 居住地区が特定復興再生拠点区域で初となる避難指示解除に

浪江町（なみえまち）

うまいもんが揃えたよ！お花もキレイ♪ワクワクいっぱいの浪江町さ遊びにおいでやー！

2011.3.11 15km圏内避難指示を受け、自治・消防地区へ避難（12日）
20km圏外を含め二本松市へ全町避難を決定（15日）
2011.5.31 二本松市内の仮設住宅（下川崎小・太平小）で小中学校開校
2017.3.31 帰還困難区域を除く避難指示解除（3月 請戸港・浪江駅）
2018.4 町内にて、なみえ創の小・中学校開校（現在においてこども園開園）
2021.3.28 道の駅なみえ、クラフトオープン、鈴木酒造「原丸蔵」の酒造り再始動
2021.10.24 震災遺構浪江町立請戸小学校が開館
2023.3.31 特定復興再生拠点区域（豊倉、末森、酒倉）の避難指示解除

双葉町（ふたばまち）

七転び八起きの精神で復興を進める双葉町。これからの双葉町に注目してくださいね！

2011.3.11～ 10km圏内避難指示を受け、浪江町へ第2次避難（12日）
→埼玉県加須市旧騎西高校に避難。後期高齢者を除く（30日）
2012.5.17 後期高齢者いわき市に移転（2014年 一（いわき市）での中学卒業式）
2022.3 避難指示解除準備区域・双葉駅周辺・アクセス道路の避難指示解除
2022.10.1 双葉町復興支援センターオープン 18日～ 記念アート始まる！
2022.8 復興庁市民賞（2/8）、特定復興再生拠点区域の避難指示解除（30日）
2024.11 旧下北辰病中医院診療所（避難解除先医療）を改修し移転定住センターに
2025～ 双葉駅東地区に「復興祈念公園」オープン予定

大熊町（おおくままち）

大熊町の復興は始まったばかり。新たな大熊町に遊びに来てね

2011.3.11～ 10km圏内避難指示を受け、月山市などへ分散避難（12～13日）
2011.4 会津地方へ二次避難（3～4日）町役場会津若松市勝常地区へ（6日）
会津若松市河東町で小中学校開校（18日）
2019.4.10 大川原・中屋敷地区の避難指示解除（5月 大川原行政区町役場再開）
2021.10.17 大熊町交流ゾーン（商業・交流・居住区）グランドオープン
2022.8.30 特定復興再生拠点区域の避難指示解除（駅周辺、下野上など約6.5km²）
2023.4 福島県立高等学校「学びの森」が会津若松市から移転
2025.3.1～ 大野駅西口※に商業施設、交流施設がグランドオープン

富岡町（とみおかまち）

夜の森の桜の道を全部歩けるようになったら桜の木で作ってるっぷ

2011.3.11～ 10km圏内避難指示を受け、川内村へ全住民避難を決定
2011.3.16 川内村も全村避難となり、ビッグパレットふくしまなどへ避難
2011.7.14 ビッグパレット内に仮設住宅開設（9月 小中学校三春校開校）
2017.4.1 帰還困難区域を除く避難指示解除（2018年 町内で小中学校再開）
2019.7.26 8年ぶりに富岡祭復活が再開し、福島県内10カ所の復活全てが開催
2020.3.10 夜の森駅周辺の避難指示先行解除、夜の森の桜の一部通行可能に
2022.1.26 特定復興再生拠点区域の立入規制解除（2023年春 避難指示解除予定）
2023.4.1 特定復興再生拠点区域避難指示解除。桜並木が全く通行可能となる

川内村（かわうちむら）

豊かな川内村をたくさん楽しんでいただくためにはいわなが来るゆっくりとした時間を過ごせるよー

2011.3.11～ 未全域が30km圏内の屋内退避※域に（14日）全村避難を決定。
郡山市のビッグパレットふくしまへ避難（16日）
2011.4 小中学校が村内で再開（川内小・遠藤中）（仮設住宅）（13～14日）
2011.12.14 上川内水路作付面積約2400mの玉木で放射性物質が検出限界以下
2012.1.31 感謝の言葉（3月 川内村で復興宣言、4日 小中学校が村内で再開）
2014.10.1 避難指示解除準備区域解除、居住制限区域が避難指示解除準備区域に
2016.4.22 第1回 川内の郷やまゆり祭開催
2016.6.14 避難指示区域等（居住制限区域及び区域外）、村全域の避難指示が解除に

楢葉町（ならはまち）

新しいチャレンジが次々に生まれる町へ！ぼくはYoutuberをめざして町の見どころを学習中！

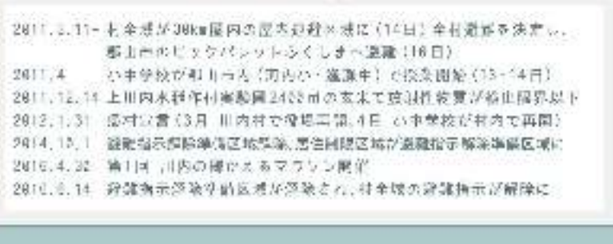
2011.3.11～ いわき市への全町避難を指示。建設労働者は会津若松市へ集団避難（16日～）
2012.4.6 小中学校がいわき市内の仮設校舎で再開（11月～ 現在本部はいわき市に）
2012.8.18 警戒区域が避難指示解除準備区域に再編。町内全域の自入り自由に
2013.6.18 ライチェーンスモトキ内が青葉再開（石巻市区域内のスーパー初）
2015.9.5 町全域の避難指示解除（2017年 楢・北小、中学校が町内で再開）
2018.6.28 ここなら見る館オープン（7月 ならはDAYsオープン）
2022.7.16 尚美海水浴場が12年ぶりに復活
2023.4.22 大熊とまちのタイムライン（1日・楢葉町歴史資料館）開館

広野町（ひろのまち）

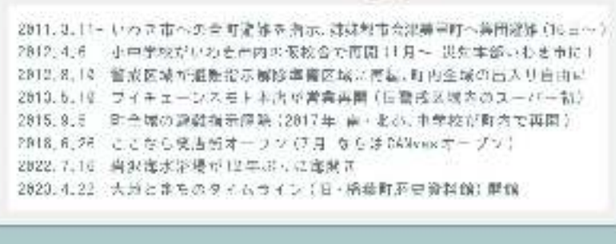
幼児教育から高校まで教育環境が整う「教育の丘」。広野町は安心して子育てができるまち

2011.3.11～ 白河・郡山市（12日）会津地へ避難指示（13日）小野町・玉川村・浪江町・葛尾村・飯舘村などに避難指示を指定。小野町に後期高齢者移転（15日）
2011.4.15 後期高齢者いわき市へ（22日 全町が旅館等避難準備区域に）
2011.9.26 小中学校が再開（10月 1日 浪江町二中で広野中再開）
2012.3 役場機能が本来の庁舎へ（1月）町長発令の避難指示解除（31日）
2012.8.27 広野小・中学校、幼稚園、保育所が町内で再開
2012.10.14 2年ぶりに「ひろの夏祭まつり」開催
2013.3.9 公共交通施設「ひろのでらす」オープン

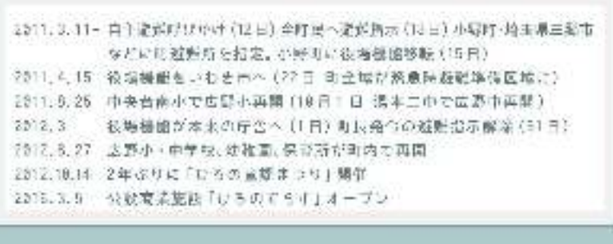
相双地域



2011.3.11～ 未全域が30km圏内の屋内退避※域に（14日）全村避難を決定。
郡山市のビッグパレットふくしまへ避難（16日）
2011.4 小中学校が村内で再開（川内小・遠藤中）（仮設住宅）（13～14日）
2011.12.14 上川内水路作付面積約2400mの玉木で放射性物質が検出限界以下
2012.1.31 感謝の言葉（3月 川内村で復興宣言、4日 小中学校が村内で再開）
2014.10.1 避難指示解除準備区域解除、居住制限区域が避難指示解除準備区域に
2016.4.22 第1回 川内の郷やまゆり祭開催
2016.6.14 避難指示区域等（居住制限区域及び区域外）、村全域の避難指示が解除に



2011.3.11～ いわき市への全町避難を指示。建設労働者は会津若松市へ集団避難（16日～）
2012.4.6 小中学校がいわき市内の仮設校舎で再開（11月～ 現在本部はいわき市に）
2012.8.18 警戒区域が避難指示解除準備区域に再編。町内全域の自入り自由に
2013.6.18 ライチェーンスモトキ内が青葉再開（石巻市区域内のスーパー初）
2015.9.5 町全域の避難指示解除（2017年 楢・北小、中学校が町内で再開）
2018.6.28 ここなら見る館オープン（7月 ならはDAYsオープン）
2022.7.16 尚美海水浴場が12年ぶりに復活
2023.4.22 大熊とまちのタイムライン（1日・楢葉町歴史資料館）開館



2011.3.11～ 白河・郡山市（12日）会津地へ避難指示（13日）小野町・玉川村・浪江町・葛尾村・飯舘村などに避難指示を指定。小野町に後期高齢者移転（15日）
2011.4.15 後期高齢者いわき市へ（22日 全町が旅館等避難準備区域に）
2011.9.26 小中学校が再開（10月 1日 浪江町二中で広野中再開）
2012.3 役場機能が本来の庁舎へ（1月）町長発令の避難指示解除（31日）
2012.8.27 広野小・中学校、幼稚園、保育所が町内で再開
2012.10.14 2年ぶりに「ひろの夏祭まつり」開催
2013.3.9 公共交通施設「ひろのでらす」オープン

相馬大学地域未来デザインセンター
相双地域支援サテライトについて